

2025 年度 豊橋技術科学大学同窓会 第 1 回役員会 議事録

日 時：2025 年 6 月 30 日（金）17:30～19:45（オンライン会議）

議事録：2 系（事務局担当）小松和暉

出席者（順不同，敬称略）：

若林会長，高嶋顧問，戸高（1 系），安部（1 系），足立（1 系），稲田（2 系），河野（2 系・IRES²），Choi（2 系），小松（2 系），安永（2 系・学外），中村（情報メディア基盤センター），西村（3 系），田村（3 系），栗田（4 系），松本（5 系），松尾（5 系），瀧内（5 系），Tan（総合教育院），蒲原（グローバルネットワーク推進センター），中尾（学外），日名地（学外）

【配布資料】

資料番号 R07-TY01-01	豊橋技術科学大学同窓会 2025 年度役員一覧（2 系）
資料番号 R07-TY01-02	HP・ML・名簿システム 2024 年度活動報告および 2025 年度活動計画（1 系）
資料番号 R07-TY01-03	会報 2024 年度活動報告および 2025 年度活動計画（3 系）
資料番号 R07-TY01-04	援助活動 2024 年度活動報告および 2025 年度活動計画（4 系）
資料番号 R07-TY01-05	豊橋技術科学大学同窓会 2024 年度事業報告（2 系）
資料番号 R07-TY01-06	豊橋技術科学大学同窓会 2025 年度事業計画案（2 系）
資料番号 R07-TY01-07	豊橋技術科学大学同窓会 2023 年度決算報告（5 系）
資料番号 R07-TY01-08	豊橋技術科学大学同窓会 2024 年度予算案（5 系）
資料番号 R07-TY01-09	第 4 回豊橋技科大ホームカミングデイ概要（稲田（卒業生連携室））

1. 2025 年度役員の確認および役割分担について（2 系）

2 系役員 稲田先生より資料[R07-TY01-01]を用いて，2025 年度の役員及び役割分担の予定について以下の通り説明があった。

- 新役員として 3 系 西村先生が今年度から着任し，役員に加入された。また，西村先生からの挨拶があった。
- 稲田先生が卒業生連携室に入ったため，今年度中に同窓会副会長の継続が困難になる可能性があり，副会長を 4 名に増員して対応することを予定（1 系 安部先生と学外役員 日名地様が副会長に加入）
- 系の役割分担は前年度までのものを継続

審議事項及び結果

- 2025 年度の体制について，資料[R07-TY01-01]の体制で本年度を進めることについて特に異議なく承認された。一方で，副会長の増員について，規則上は副会長は 2 名と明記されているため，総会における規則改定が必要であることが確認された。

2. 2024 年度活動報告および 2025 年度活動計画

○HP・ML・名簿システム（1 系）

1 系役員 安部先生より資料[R07-TY01-02]を用いて，1 系における前年度の活動報告と 2025 年度の活動計画が報告された。

- ホームページ：役員の追加修正，役員会議事録の掲載，総会ページの設置，会報 42 号の掲載，季報 4～7 号の掲載，トップページの更新を実施
- メーリングリスト：メールエイリアスの更新を適宜実施
- 名簿システム：登録済み会員の登録情報修正依頼への対応 6 件，ID パスワード再発行対応 17 件，同窓生宛一斉メール配信依頼 14 件，2023 年度卒業修了生の新規登録作業 207 件を実施
- 今年度の計画：上記 HP・ML・名簿システムを継続実施。予算はシステム固定費 27 万円（大学と折半），事務人件費 32 万円の合計 59 万円を執行予定。

○会報（3系）

3系役員 中村先生より資料[R07-TY01-03]を用いて、3系における前年度の活動報告と2025年度の活動計画が報告された。

- 同窓会報第42号を昨年度発行（10月作成開始、2月20日納品完了）
- 発行後、1系のウェブ担当に電子データ掲載を依頼し、各系メーリングリストを通じて発行連絡を実施
- 今年度の計画：同窓会報第43号を昨年度と同様のスケジュールで作成。ホームカミングデー（10月～11月開催予定）の開催報告も含めて構成予定。

○援助活動（4系）

4系役員 栗田先生より資料[R07-TY01-04]を用いて、4系における前年度の活動報告と2025年度の活動計画が報告された。

2024年度の報告

- 在学生課外活動援助：同窓会から50万円を拠出、大学からの拠出と合わせて総額約300万円で24団体に支援
- 卒業記念パーティー支援：25万円の支援を実施
- 同窓会会長賞：学部4年生で大学院に進学する学生を各系から選出、計20名に授与（表彰状と副賞2万円の商品券）
- 同窓生懇親会・パーティー・交流活動支援：予算100万円で14件のイベントを採択、53万6,000円の援助を実施

2025年度の計画

- 2024年度と同じく課外活動支援50万円、パーティー支援100万円で実施予定
- 課外活動支援について、今年度は22団体から申請があり、21団体に支援を決定。次回の学生生活委員会で決定される予定。不採択の1団体はロボコン同好会。

質問事項・コメント

- 課外活動支援に申請した22団体のうちロボコン同好会のみ不採択にした理由は何か？
→ 135万円の高額申請（ウォーターカッター1台）であり、これだけで総予算の3分の1以上を消化してしまい、他の団体の多くを不採択にしないといけなくなってしまうことや、ロボコン同好会から1台のみ（1案のみ）の申請であり、他団体のように申請の一部のみを採択することもできないため、ロボコン同好会是不採択とされた。例年の採択金額の目安等が学生に共有されているかは学生課に聞かないとわからないが、少なくとも全サークルで総額約300万円程度であることは周知されているはずである。

○事業報告および計画（2系）

2系役員 稲田先生より、資料[R07-TY01-05]及び[R07-TY01-06]を用いて、9月の総会で報告する事業報告及び今年度の計画案について説明された。

3. 2024年度決算報告および2025年度予算（5系）

5系役員 松本先生より資料[R07-TY01-07]及び[R07-TY01-08]を用いて、2024年度の決算報告及び2025年度の予算案の説明があった。

決算報告についての審議事項及び結果

- 10周年毎の記念事業への積立：100万円積立することで決定された
- 10周年毎の記念事業への積立金の会計処理：目的積立金として別表記することが決定された
- 入会金未納問題：未納者に対して督促を毎月送ることが決定された。また、入会金を支払っている学生と未納者で何かしらの差を出さないといけないのではないかという意見もあった。

- 監査について：規則上は原則は出席が必要であり，そのため3年連続になるが，まずは5系 中澤先生にお願いする方針となった

予算案について審議事項及び結果

- 事務補佐員の時給増額：1100円から1200円に増額することとなった
- 各系・国内支部・海外同窓会・豊彩会等活動支援経費：例年0支出予想のため予備費にまとめることが決定された。また，各系でこの項目を積極的に利用してもらうように呼びかけていき，活動を活発化していく必要があるのではないかと意見もあった。
- ホームカミングデイ開催支援：予算案に本件に対応する項目を新設することになった

4. 第4回豊橋技科大ホームカミングデイへのご協力のお願い（卒業生連携室（稲田））

稲田先生より資料[R07-TY01-09]を用いて，今年度のホームカミングデーについて説明があった。

- 11月1日土曜日午後から開催予定
- 在学生企画も複数出ており，各系での企画検討を7月20日締切で募集中
- 7月末に第2回ワーキング開催予定

審議事項及び結果

- ホームカミングデーへの開催支援について，前回と同様に懇親会開催費支援を予算案に組み込むことが承認され，また協力体制が確認された。

5. その他

2系役員 稲田先生より以下の内容の説明があった。

- 2024年度総会の日程：9月6日（土）15:30～ 対面＋オンライン開催。昨年度と同様にサテライトオフィス利用予定。
- 50周年記念事業に関する寄附への協力：参考情報として40周年記念事業時の同窓会予算からの寄附金額が400万円であったことが報告された。

審議事項及び結果

- 50周年記念事業に関する寄附への協力に関して，同窓会より寄附をする方針で決定されたが，具体的な金額は今後審議することとなった。